

## 『基本簿記教室（第2版）』第1刷～第5刷に関する修正について

本書の最新第6刷では、日商簿記検定の出題区分への対応および学習者により理解を促すため、以下の修正を行っています。第1刷～第5刷を使用している皆様におかれましては、以下のように読み替えてご活用をお願いいたします。

中央経済社

該当箇所	第1刷～第5刷	読み替え
p. 20(2) 売主の仕訳	4/9 (売掛金) 51,000 / (売 上) 50,000 (現 金) 1,000 <u>立て替えて支払った発送費は後日売掛金と一緒に買主に支払ってもらうので、売主の費用とはならず、借方は売掛金とする。</u>	4/9 (売掛金) 51,000 (売 上) 51,000 4/9 (発送費) 1,000 (現 金) 1,000 <u>支払った発送費は後日買主に支払ってもらうので、売掛金と売上を1,000円ずつ増額する。</u>
p. 40 例題 9-5、1	1. <u>給料日前、従業員が50,000円の前借りを頼んできたので、現金で渡した。</u>	1. <u>従業員が支払うべき生命保険料50,000円を会社が立て替えて現金で支払った。</u>
p. 40 例題 9-5、2	2. 給料320,000円の支払に際し、 <u>前貸しした50,000円を差し引き、現金で渡した。</u>	2. 給料320,000円の支払に際し、 <u>立て替えていた50,000円を差し引き、現金で渡した。</u>
p. 41 類題 9-3	1. <u>給料日前、従業員に対し30,000円の前貸しを行い、現金で渡した。</u> 2. 給料290,000円の支払に際し、 <u>前貸しした額を差し引き、現金で渡した。</u>	1. <u>従業員が支払うべき生命保険料30,000円を会社が立て替えて、現金で支払った。</u> 2. 給料290,000円の支払に際し、 <u>立て替えていた額を差し引き、現金で渡した。</u>
p. 41 確認問題 9-3	1. <u>給料日前、従業員が20,000円の前借りを頼んできたので現金で渡した。</u> 2. 給料350,000円の支払に際し、 <u>前貸しした額を差し引き、現金で渡した。</u>	1. <u>従業員が支払うべき生命保険料20,000円を会社が立て替えて現金で支払った。</u> 2. 給料350,000円の支払に際し、 <u>立て替えていた額を差し引き、現金で渡した。</u>
p. 43、5の7行目	なお、本書では <u>特に断りのない限り、以降の消費税率は10%として説明する。</u>	<u>このようにして、消費税を区分する記帳方式を税抜方式、区分しない記帳方式を税込方式といい、税抜方式が原則である。</u> なお、本書では以降の消費税率は10%として説明する。
p. 55、〔Ⅱ〕、8	8. <u>従業員丙に対して、給料日前に一時的に60,000円を立て替え、現金で支払った。</u>	8. <u>従業員丙が支払うべき生命保険料60,000円を会社が立て替えて現金で支払った。</u>
p. 94、「14 現金過不足の整理」の3段落目	……再調査したところ、 <u>従業員に切手300円を実費で譲った時の入金取引が未記帳であったほかは原因不明である場合、決算整理仕訳の一環として、下記の仕訳を行うことになる。</u> 12/31 (現金過不足) 1,000 / (通 信 費) 300 (雑 収 入) 700	……再調査したところ、 <u>未収入金300円を現金で回収した時の入金取引が未記帳であったほかは原因不明である場合、決算整理仕訳の一環として、下記の仕訳を行うことになる。</u> 12/31 (現金過不足) 1,000 / (未 収 入 金) 300 (雑 収 入) 700
p. 95、精算表	勘定科目： <u>通信費</u>	勘定科目： <u>未収入金</u>

以上